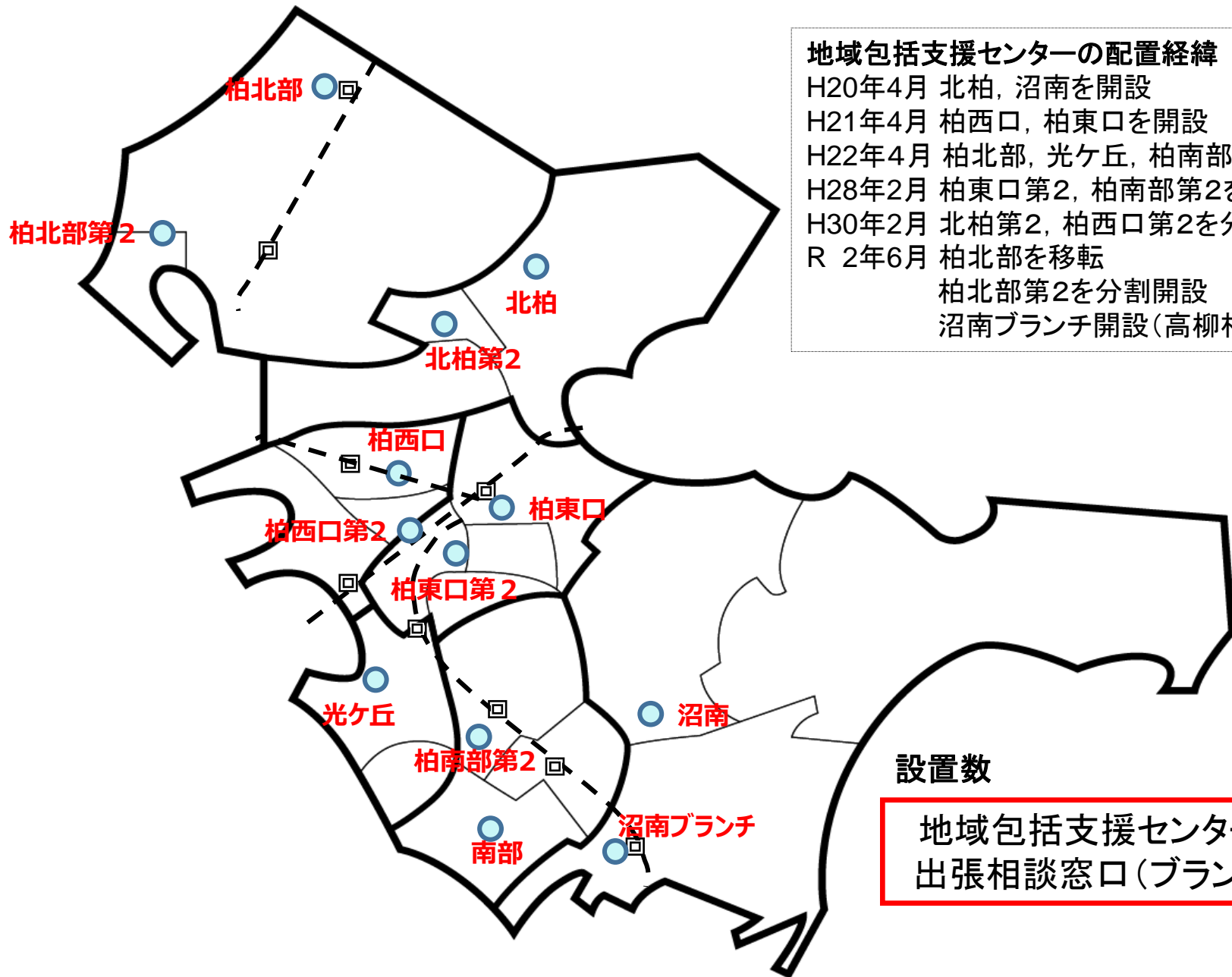


柏市地域包括支援センターの 機能強化について(案)

令和3年7月15日

柏市地域包括支援課

柏市内の地域包括支援センター



地域包括支援センターの配置経緯
H20年4月 北柏, 沼南を開設
H21年4月 柏西口, 柏東口を開設
H22年4月 柏北部, 光ヶ丘, 柏南部を開設
H28年2月 柏東口第2, 柏南部第2を分割開設
H30年2月 北柏第2, 柏西口第2を分割開設
R 2年6月 柏北部を移転
柏北部第2を分割開設
沼南ブランチ開設(高柳相談窓口)

設置数

| | |
|--------------|----|
| 地域包括支援センター | 12 |
| 出張相談窓口(ブランチ) | 1 |

柏市地域包括支援センターの運営体制(令和3年度)

| センター | 担当地域 | 運営委託法人 | 人員体制 ※1 | | | 高齢者人口 ※2 |
|--------|-------------------|--------------|---------|-----|-----|----------|
| | | | 常勤 | 非常勤 | 計 | |
| 柏北部 | 田中 | (福)真和会 | 6 | 5 | 11 | 8,513 |
| 柏北部第2 | 西原, 柏の葉 | アースサポート(株) | 5 | 4 | 9 | 7,302 |
| 北柏 | 富勢 | (公財)柏市医療公社 | 5 | 4 | 9 | 7,391 |
| 北柏第2 | 松葉, 高田・松ヶ崎 | (公財)柏市医療公社 | 6 | 4 | 10 | 9,221 |
| 柏西口 | 豊四季台 | (福)豊珠会 | 6 | 6 | 12 | 8,312 |
| 柏西口第2 | 新富, 旭町 | (福)豊珠会 | 5 | 5 | 10 | 7,418 |
| 柏東口 | 柏中央, 新田原 | (福)生活クラブ | 6 | 5 | 11 | 9,710 |
| 柏東口第2 | 富里, 永楽台 | ミアヘルサ(株) | 5 | 3 | 8 | 7,446 |
| 光ヶ丘 | 光ヶ丘, 酒井根 | (医)昌擁会 | 6 | 5 | 11 | 11,280 |
| 柏南部 | 南部, 藤心 | (医)昌擁会 | 7 | 3 | 10 | 12,441 |
| 柏南部第2 | 増尾 | アースサポート(株) | 5 | 3 | 8 | 7,351 |
| 沼南 ※3 | 風早北部, 風早南部, 手賀 | (福)柏市社会福祉協議会 | 7 | 4 | 13 | 14,470 |
| 沼南ブランチ | | | 2 | — | | |
| 合 計 | | | 71 | 51 | 122 | 110,855 |

※1 赤字は定数増 ※2 高齢者人口はR2.10.1現在 ※3 沼南と沼南ブランチの従事職員は流動的に勤務

前回までの議論

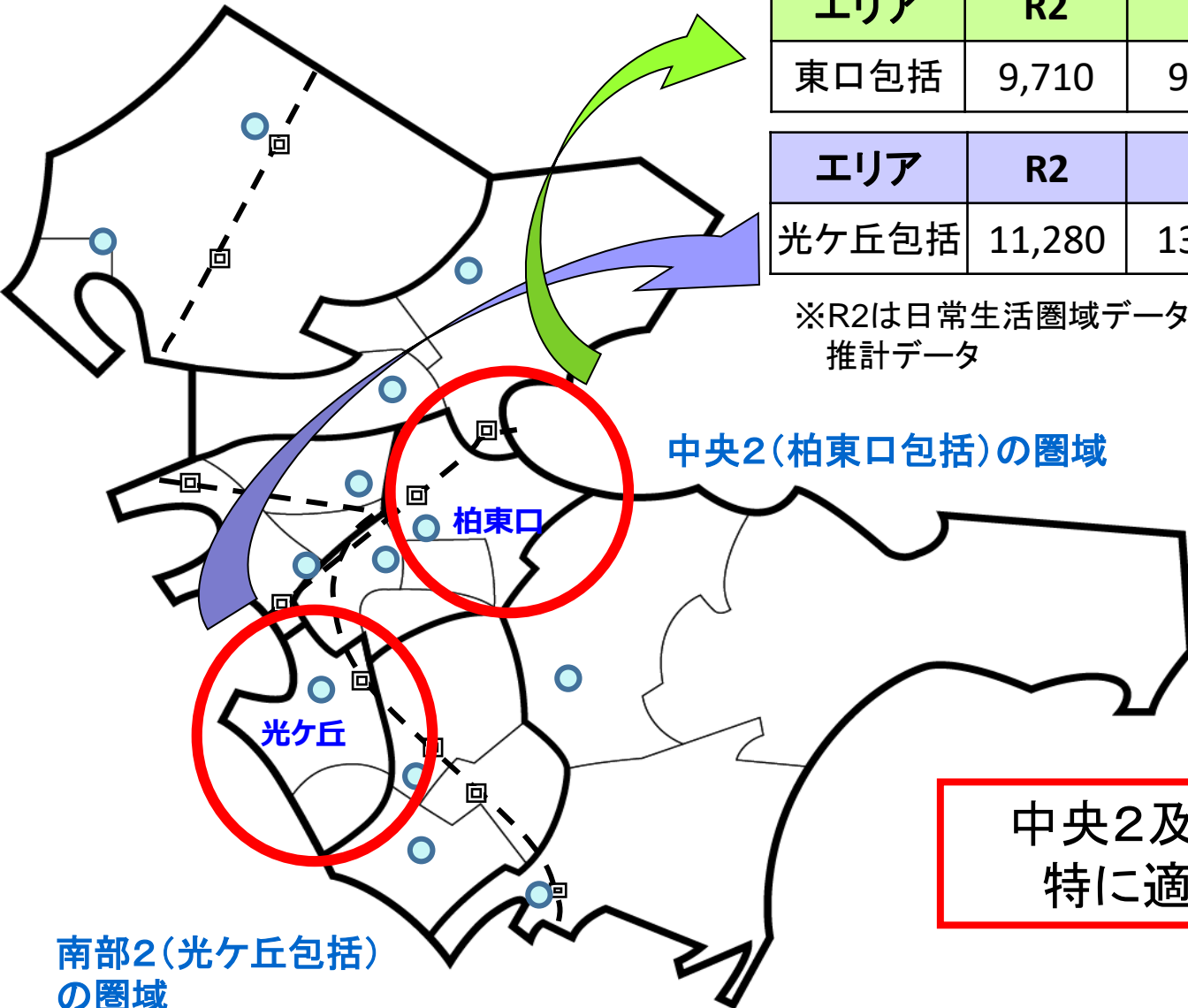
高齢者人口の推計

(単位:人)

| エリア | R2 | R3 | R4 | R5 |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 東口包括 | 9,710 | 9,566 | 9,692 | 9,804 |

| エリア | R2 | R3 | R4 | R5 |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 光ヶ丘包括 | 11,280 | 13,087 | 13,132 | 13,200 |

※R2は日常生活圏域データ, R3~R5は柏市企画調整課の推計データ



中央2(柏東口包括)の圏域

柏東口

光ヶ丘

南部2(光ヶ丘包括)の圏域

中央2及び南部2圏域で特に適正配置が必要

柏市地域包括支援センターの分割経緯と今後の適正配置

- ・平成18年4月に柏市地域包括支援センター(直営)を設置。
- ・平成20年4月以降は、日常生活圏域のうち、7つの中圏域ごとに1ヶ所の設置を目標に計画的に増設(平成22年度に達成)。
- ・その後も高齢者人口の増加が見込まれるため、平成25年度において、今後分割する圏域と優先順位をまとめ、地域包括支援センター運営協議会にお諮りし、了承を得た。(①中央2, 南部1, ②中央1, 北部2, ③北部1, 沼南) これまで、順次計画的に増設を行った。(令和2年度達成)
- ・現在、光ヶ丘圏域の高齢者人口は市内第1位であり、65歳以上人口の伸び率も高い。また、柏中央圏域の高齢者人口は、6,000人を超え、65歳以上人口の伸び率は市内第1位である。このことから、特に適正配置の検討が必要な圏域として第8期のプランに位置づけた。
- ・このほか、沼南圏域の高齢者人口は全センターのうちで最も多く、約15,000人である。



適正配置については、柏東口、光ヶ丘、沼南の3ヶ所の地域包括支援センターを対象とし、検討をすすめたい。

地域包括支援センターの適正配置方法

| | エリア分割増設 | ブランチ方式 | 職員人員増 |
|------|--|---|--|
| 方法 | 現センターを分割し、新たにセンターを設置する | 現センターからエリア内に新たに出張相談窓口を設置する | 現センターの職員数を増やす |
| 人員配置 | 常勤職員及び非常勤職員を基準に基づき配置 | 常勤職員3職種のうちいずれかを配置し、1日当たり1～2名（柏市の場合は2名）従事 | 常勤職員3職種のうちいずれかを基準に基づき増員して配置 |
| 業務内容 | <p>○包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務 ・総合相談支援業務 ・権利擁護業務 ・包括的・継続的ケアマネジメント業務 <p>○指定介護予防支援事業所として介護予防支援業務</p> | <p>○包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談支援事業（来所または訪問） | <p>○包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務 ・総合相談支援業務 ・権利擁護業務 ・包括的・継続的ケアマネジメント業務 <p>○指定介護予防支援事業所として介護予防支援業務</p> |

地域包括支援センターの適正配置方法（メリット）

| | エリア分割増設 | ブランチ方式 | 職員人員増 |
|------|---|---|--|
| メリット | <ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的支援事業と介護予防支援業務を身近な地域で一体的に行える。 ・ 3職種による相談支援や関係機関との連携など、利用者に迅速に対応できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合相談支援業務を少ない人員と小さい事務所で対応できる。 ・ 相談できる窓口が増える。 ・ 増設よりも安価である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の管理や人材育成が行いやすい。 ・ 職員間や関係機関との連携が図りやすく、円滑な運営が期待できる。 ・ 1ヶ所当たりの職員数が増えることで、業務の効率化につながる。 ・ ブランチ方式よりも安価である。 |

地域包括支援センターの適正配置方法（デメリット）

| | エリア分割増設 | ブランチ方式 | 職員人員増 |
|-------|---|---|--|
| デメリット | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者人口に応じた3職種（主任ケアマネジャー，社会福祉士，保健師）の配置が必要となる。 ・ 対応できる事務所及び設備の確保が必要となる。 ・ 職員人員増やブランチ方式よりも経費を要する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談の利用者が少ないことが想定される。 ・ 管轄する包括と連携して対応するため，対応に時間を要することがある。 ・ 小さい事務所となるため，近くに目印となる建物がないと市民の利用につながらない。 ・ 職員人員増より経費を要する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ センターが所在するエリア外の住民には，センターが遠く利用しづらい。 |

増設方法別の経費比較

- ・エリア分割増設

柏北部第2地域包括支援センター(令和2年6月開設)

約41,000,000円(職員人件費, 工事費, 賃料, 初期設備等)

- ・ブランチ方式

沼南地域包括支援センター高柳相談窓口(令和2年6月開設)

約23,000,000円(職員人件費, 工事費, 賃料, 初期設備等)

- ・職員人員増

1人あたり 約5,700,000円

これまでの柏市地域包括支援センターの常勤職員配置基準

【センターの職員の員数(国の基準)】

専ら一センターの行う業務に従事する職員として、一つのセンターが担当する区域における第一号被保険者の数がおおむね3,000人以上6,000人未満ごとに置くべき員数は、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員(これらに準ずる者を含む。)それぞれ各1人とされている。

(介護保険法施行規則第140条の66 第1項第2号)

【柏市独自の配置基準】

| 資格 | 高齢者人口 (人) | 職員数 (人) |
|-------------------------------------|-------------------------|---------|
| ・保健師 (看護師) ・社会福祉士等 ・主任介護支援専門員 | 6, 0 0 0 ~ 7, 9 9 9 | 5 |
| | 8, 0 0 0 ~ 1 1, 9 9 9 | 6 |
| | 1 2, 0 0 0 ~ 1 6, 0 0 0 | 7 |

国が示す地域包括支援センター職員数の新たな指標

地域包括支援センター3職種（準ずる者を含む）一人当たり
高齢者数（圏域内の第1号被保険者数／センター人員）の
状況が1,500人以下

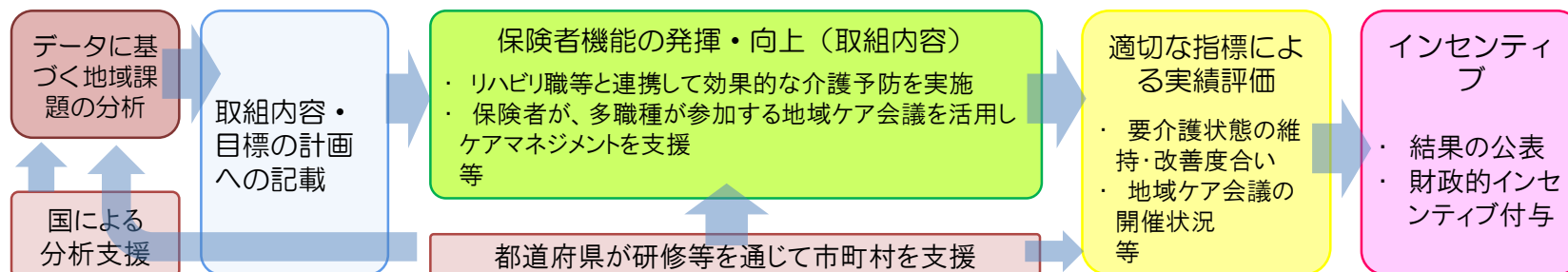
根拠：

○平成29年度地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取り組みが全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化。この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の様々な取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定。

○地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化について

（平成30年7月4日 老振発0704第1号厚生労働省老健局振興課長通知）

<参考>平成29年介護保険法改正による保険者機能の強化



再掲：柏市地域包括支援センターの運営体制(令和3年度)

| センター | 担当地域 | 運営委託法人 | 人員体制 ※1 | | | 高齢者人口 ※2 |
|--------|-------------------|--------------|---------|-----|-----|----------|
| | | | 常勤 | 非常勤 | 計 | |
| 柏北部 | 田中 | (福)真和会 | 6 | 5 | 11 | 8,513 |
| 柏北部第2 | 西原, 柏の葉 | アースサポート(株) | 5 | 4 | 9 | 7,302 |
| 北柏 | 富勢 | (公財)柏市医療公社 | 5 | 4 | 9 | 7,391 |
| 北柏第2 | 松葉, 高田・松ヶ崎 | (公財)柏市医療公社 | 6 | 4 | 10 | 9,221 |
| 柏西口 | 豊四季台 | (福)豊珠会 | 6 | 6 | 12 | 8,312 |
| 柏西口第2 | 新富, 旭町 | (福)豊珠会 | 5 | 5 | 10 | 7,418 |
| 柏東口 | 柏中央, 新田原 | (福)生活クラブ | 6 | 5 | 11 | 9,710 |
| 柏東口第2 | 富里, 永楽台 | ミアヘルサ(株) | 5 | 3 | 8 | 7,446 |
| 光ヶ丘 | 光ヶ丘, 酒井根 | (医)昌擁会 | 6 | 5 | 11 | 11,280 |
| 柏南部 | 南部, 藤心 | (医)昌擁会 | 7 | 3 | 10 | 12,441 |
| 柏南部第2 | 増尾 | アースサポート(株) | 5 | 3 | 8 | 7,351 |
| 沼南 ※3 | 風早北部, 風早南部, 手賀 | (福)柏市社会福祉協議会 | 7 | 4 | 13 | 14,470 |
| 沼南ブランチ | | | 2 | — | | |
| 合 計 | | | 71 | 51 | 122 | 110,855 |

※1 赤字は定数増 ※2 高齢者人口はR2.10.1現在 ※3 沼南と沼南ブランチの従事職員は流動的に勤務

課題と柏市地域包括支援センター常勤職員配置基準(変更案)

【課題】

- 1 国の新たな指標でなければ、第8期の目標値を達成できない。
令和3年度の常勤職員配置人数 71人(国指標では74.37人)
- 2 センターの業務量は高齢者人口の増加とともに増加。対応するケースも複雑化, 多問題化しており, 対応力の向上が必要。



【変更(案)】

全国で統一された適正な職員数の指標を満たすよう、基準を変更する。

【柏市における職員配置人数の算出方法】

経営戦略課データから、2025年度高齢者人口推計値114,107人を国の統一指標1,500人で除すと76.07人と算出される。

高齢者人口の増加に伴う業務量や、複雑化, 多問題化しているケースへの対応が増えていることから、**8期中に77人の達成**を目指す。

地域包括支援センターの適正配置の方向性（案）

- ・高齢者人口の推移を勘案し、特に増加が見込まれる中央2圏域、南部2圏域、沼南圏域について機能強化を図ります。
- ・柏市の地域包括支援センターの機能強化の方策としては、最も安価かつ効果的な運営体制が期待できる「職員人員増」とします。
- ・令和4年度の常勤職員数の目標値75人の達成に当たっては、次のとおりとします。
 - 柏東口地域包括支援センターに1名
 - 光ヶ丘地域包括支援センターに2名
 - 沼南地域包括支援センターに1名 を増員します。

令和4年度地域包括支援センター職員増員(案)

※経営戦略課データを基に推計 (単位:人)

| 包括名 | R3年度(2021) | | R4年度(2022) | | |
|-----------|----------------|-----------|----------------|----------------|-----------|
| | 高齢者人口 (推計) | 現配置人数 | 高齢者人口 (推計) | 国基準による 配置人数 | 配置案 |
| 柏北部 | 9,003 | 6 | 9,197 | 6 | 6 |
| 柏北部第2 | 7,326 | 5 | 7,364 | 5 | 5 |
| 北柏 | 7,301 | 5 | 7,348 | 5 | 5 |
| 北柏第2 | 9,038 | 6 | 9,076 | 6 | 6 |
| 柏西口 | 8,044 | 6 | 8,062 | 6 | 6 |
| 柏西口第2 | 7,517 | 5 | 7,623 | 5 | 5 |
| 柏東口 | 9,566 | 6 | 9,692 | 6 | 7 |
| 柏東口第2 | 8,023 | 5 | 8,031 | 5 | 5 |
| 光ヶ丘 | 13,087 | 6 | 13,132 | 9 | 8 |
| 柏南部 | 11,182 | 7 | 11,168 | 7 | 7 |
| 柏南部第2 | 6,917 | 5 | 6,928 | 5 | 5 |
| 沼南 | 14,546 | 9 | 14,643 | 10 | 10 |
| 合計 | 111,550 | 71 | 112,264 | 75 | 75 |